

C 協働学習 (C2)

主な学習活動

学習したことをもとに、放射線から自分を守るためにできることを考え、ムーブノートにまとめ、話し合う。

1 本時のねらい

放射線の性質とその特徴について知り、安全な生活をしようとすることができる。

2 主に活用したICT機器・コンテンツ等

文書作成

ファイル共有

電子黒板

3 参考にしてほしいポイント

ムーブノートに各自、自分の考えをまとめ、グループの広場に提出することにより画面上で友達の意見を確認できる。さらに導入時には、アンケート結果をAIテキストマイニングで表示することで、放射線について興味関心を高めることができる。

段階 場面	主な学習活動	ICT機器活用のポイント
展開	学習したことをもとに放射線から自分を守るためにできることを考え、ムーブノートにまとめ、話し合う。	(電子黒板) グループの広場を拡大表示し、各グループの話し合いの場を設定する。 (タブレット) 児童の考えを各グループの広場に提出させ、話し合い活動の場の設定をする。

タブレット

+

電子黒板



ぼくは、こんなふうに思うんだけど
どうかな？



アンケート結果をAIテキストマイニングにしたから見てね！

4 活用効果

タブレットに自分の意見を書き込むことで、自信をもってグループでの話し合いに臨むことができた。また、画面上で友だちの考えとの共通点や相違点を比較検討しながら話し合いを進めることができた。AIテキストマイニングを使ったことで、事前のアンケート結果の意見の割合が文字の大きさに表現でき、視覚的に分かりやすく有効的だった。